

## IAME シリーズ X30 チャレンジ適用車両規定

(赤字は変更点になります)

2019年2月1日より実施

### 1 エンジン

- (1) IAME PARILLA X30のみの使用とし一切の変更・改造は禁止される。また、全ての部品、取付は工場出荷時の状態から変更は認められない。
- (2) シリンダーヘッドの上面に「JAP」又は、「JPN」の刻印があるものに限る。
- (3) シリンダーヘッドガスケットはX30純正品の下記の部品番号に限る。

シリンダーG/K 部品番号 EBP-125045 0.4mm

シリンダーG/K 部品番号 EBP-125046 0.2mm

シリンダーG/K 部品番号 EBP-125047 0.1mm

- (4) リードペダルはメーカー純正グラスファイバー製 0.3mm (部品番号 X3011840) のみの使用に限る。メーカー純正オプションカーボン製 (部品番号 F-11840-C/F-11841-C) は使用を禁止する。
- (5) クラッチドラム、クラッチシュー、クラッチベアリング、クラッチオーリングはX30純正部品の下記の部品番号使用に限る。

クラッチドラム X30125550A

クラッチベアリング B-55598

クラッチオーリング A-60565

クラッチシュー X30125840 又は X30125841

スターターギア X30125830 又は X30125831

- (6) ドライブsprocketは#219チェーンサイズ用のみの使用に限る。
- (7) メーカー純正以外で使用できる部品は以下の通りとする。

オイルシール、ドライブsprocket、スモールエンドベアリング、ビッグエンドベアリング、サークリップ、ケースベアリング、バランスシャフトベアリング 6005/6202、ボルト、ナット、ワッシャー、コンロッドワッシャー

但し、ケースベアリングは単列深溝玉軸受ボールベアリング 6206 番台の開放形に限る。銘柄は自由とする。

### 2 吸気系統

- (1) キャブレターはX30純正部品の Tryton HB27C (ベンチュリー最大直径26mm以下) 又は TillotsonHW27A (ベンチュリー最大直径27mm以下) 使用を可能とし、改造は一切認められない。
- (2) メーカー純正以外で使用できる部品は以下の通りとする。  
メタルダイアフラム、ポンプダイアフラム、ダイアフラムガスケット、インレットニードル&ガスケット、メタリングレバー、メタリングレバーピン、インレットスプリング、ストレーナカバー、ストレーナカバーガスケット、ストレーナスクリーン、ニードルスクリ

ューOリング

- (3) インレットサイレンサー：  
エンジンと一緒に供給されているオリジナル純正品とし、部品番号 10743-C1 または X30125740 のエアフィルターを備えたゴム製マニホールドは必備とする。直径 22mm のダクトを 2 つ備えた吸気消音器。  
※22mm のダクトに取り付けるネットの着脱は自由。改造は一切認めない。

### 3 マフラー

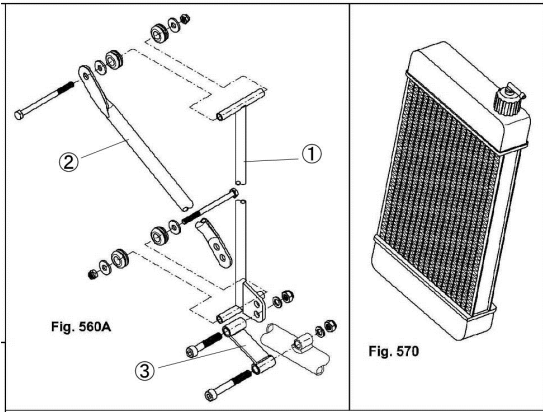
- (1) 使用できる純正マフラー (マフラーキャップを含む) 及び取付属品は、下記の部品番号製品のみとする。  
ワンピースマフラー 部品番号 X30125715  
エキゾストマニホールド 部品番号 X30125370  
エキゾストスペーサー 部品番号 X30125375  
エキゾストスタットボルト 部品番号 X30125355  
※エキゾストスペーサーの使用数は 1 枚、エキゾストガスケットは純正品を 2 枚、装着を義務とする。
- (2) マフラーキャップは IAME 刻印のあるものとし、改造は認められない。
- (3) メーカー純正以外で使用できる部品は以下の通りとする。エキゾーストスプリング
- (4) エキゾーストパイプは修理と排気温度センサー取り付けのための溶接は可。

### 4 燃焼室

燃焼室の最小容積は 9.7 cc 以上とし、付則 No. 1 による測定方法とする。スキッシュは 0.9mm 以上とする。測定方法はプラグホールから 1.5mm のハンダを挿入しシリンダー面に直角方向にセットしクランクシャフトを 1 回転させ潰れたハンダの厚みを計測。

### 5 ラジエーターパーツ

- (1) ラジエーター本体と取付ステーは以下のものに限る。  
X30 ラジエーター  
・ 350mm × 198mm (部品番号 T-8000A)  
・ 410mm × 198mm (部品番号 T-8000B)  
X30 標準ラジエーターサポート KIT  
(部品番号 T-8133-C)、(部品番号 T-8135-C)  
※但し、補助ステー (下図②) およびフレーム本体への取付ステー (下図③) は銘柄を自由とする。



〈ウェット〉 KT14W13

以上

【付則No.1】

X30エンジンにおいては、次に計測した容量から「プラグインサート」容量（2cc）を引いた値が9.7cc未満であってはならない。

燃焼室の容量計測のための一般的な方法

- \*シャシーからエンジンを降ろす。
- \*エンジンが周囲の温度になるまで待つ。
- \*点火プラグの突出を検査するため、シリンダーヘッドを外させる。
- \*点火プラグを外させ（18.5mmの寸法を検査）
- \*点火プラグの代わりに「プラグインサート」をネジ留める（シリンダーヘッドに締め付けられた「プラグインサート」は、燃焼室のドーム上部より突出してはならない。長さ18.5mmの点火プラグと同じ方法でシリンダーに固定させなければならない）。
- \*ピストン最上部とシリンダーの周囲を、グリスを用いて防水処理する。
- \*ピストンを上死点に位置させ、クランクシャフトを固定する。
- \*はみ出したグリスを丁寧に取り除く。
- \*シリンダーを元に戻し、製造者によって推奨されるトルク値でこれを締め付けさせる。
- \*実験用の目盛り付きビュレット（機械式または電子式）を用いて、燃焼室を「プラグインサート」の上端部分の最高位まで（RED DEXTRON ATF D type oilで）満たす。

燃焼室の容量計測のための代替方法

- \*シャシーからエンジンを降ろす。
- \*エンジンの周囲の温度になるまで待つ
- \*点火プラグを外させる（18.5mmの寸法を検査）
- \*点火プラグの代わりに「プラグインサート」をネジ留める（シリンダーヘッドに締め付けられた「プラグインサート」は、燃焼室のドーム上部より突出してはならない。長さ18.5mmの点火プラグと同じ方法でシリンダーに固定させなければならない）。
- \*ピストンを上死点に位置させ、クランクシャフトを固定する。
- \*実験用の目盛り付きビュレット（機械式または電子式）を用いて、燃焼室を「プラグインサート」の上端部分の最高位まで（RED DEXTRON ATF D type oilで）満たす。
- \*測定値が一致しない場合は、付則1の「一般的な方法」に従って完全な手順を実行する必要がある。

- (2) ウォーターポンプ、プーリーはメーカー純正部品の使用に限る。
- (3) サーモスタットは純正部品の使用に限る。
- (4) サーモスタットの着脱は自由とする。
- (5) メーカー純正以外で使える部品は以下の通りとする。  
ラジエーターホース、ウォーターポンプベルト（Oリング）、ウォーターポンプインナーパーツ（オイルシール、ベアリング）

6 電気系統

- (1) 改造は一切禁止する。
- (2) コントロールユニットはREVリミット15,500rpmのものに限る。（部品番号 X30125930）
- (3) バッテリーの搭載方法はシャシーフレームの周辺、またはフロアに設置する。
- (4) バッテリーボックスは銘柄自由。
- (5) バッテリー搭載クランプはしっかり固定できるものであれば銘柄自由。
- (6) プラグは一般市販状態のネジ山長19mm以下のものに限る。プラグワッシャーも含めて市販状態とし、ネジ山長の変更禁止。
- (7) 以下の電装パーツはX30純正部品のみの使用に限る。

部品番号  
ワイヤーハーネス  
X30125935-C 又は X30125935D-C  
イグニッションSELETTTRA  
X30125950 又は X30125952  
スターターリレー  
X30125941 又は IFE-05200  
ケーブルハーネスアダプター  
2012-2013変換用 X30125939

- (8) メーカー純正以外で使える部品は以下の通りとする。バッテリー、プラグ、プラグキャップ、コイルアースケーブル。

7 最低重量：155kg

8. タイヤ

住友ゴム工業株式会社（ダンロップ）CIK公認  
〈ドライ〉DFH